

先進地視察報告

何度訪れても飽きない、場所 「道の駅 田園プラザ」

高倉ふるさとづくりの会では、ふるさとづくりに活かすことを目的に毎年、参考となる先進地を視察しています。

7月6日(日)、群馬県川場村の「道の駅 田園プラザ」を視察しました。参加者は31人(高倉ふるさとづくりの会25人、JA・市関係者6人)。



講義

川場村観光協会事務局長小海一則氏による施設の概要説明、川場村・道の駅指定管理者の(株)田園プラザ川場の取り組みについて詳しく説明をいただきました。また、世田谷区との都市交流事業や農村景観の保全事業などについて学びました。

施設見学

田園プラザ内にある、各施設を小海事務局長に案内していただきました。ピザ工房、ミート工房には行列ができていました。ここの主力である農産物直売施設(ファーマーズマーケット)には特に力を入れていると感じました。



飯盛川と周辺農地の維持管理勉強会を開催します

改修工事が終了した飯盛川やその周りの農地の維持管理活動、景観形成が急務となっています。そのため、飯盛川やその周辺の農地の維持管理活動、水辺に植栽する樹種、水草などの選定、遊休農地の活用方法などについてみんなで考えましょう。当日は、グラウンドワーク三島の担当者も参加し一緒に考えます。多くの方の参加をお願いします。

日 時：8月2日（土）午後1時から3時まで

場 所：農業交流センター 研修室

※ 現地に行きますので、汚れても良い服装でお越しください。

景観形成共同活動にボランティアを受け入れました！

6月14日（土）高倉ふるさとづくりの会が行う、飯盛川周辺の景観形成共同活動（草刈り、ごみ拾い等）に市外ボランティア団体を受け入れ、活動をしました。今回は、千葉大学学生 32名、日本国際ワークキャンプセンター 10名、レンジャーズプロジェクト 10名の52名と高倉ふるさとづくりの会会員 16名で、昨年11月に移植したアヤメ畑の除草作業、改修した飯盛川の法面の除草作業、菜の花畑部分の石拾い、木質チップの敷均し作業を午前10時から実施しました。

昼食時に郷土料理「冷汁 そうめん」と「ゆでじゃがいも」で交流を深めました。



飯盛川 ビオトープ部分に拾った石を投入